

手には、こんなにも洗っていないところが!!～汚れの可視化～

3学期の始めに、全校児童に対してインフルエンザやコロナウイルスの感染予防を目的とした保健指導を行いました。

まずは、蛍光剤の入ったローションを手のひらや甲にまんべんなくすり込みます。その後、普段しているように、石けんで手洗いをします。次に、箱の中に手を入れライトを当てると、きれいに洗えていない部分が、光が当たっているかのように浮かび上がるという仕組みです。

子供たちは、よく洗っているつもりでも、汚れがしっかりと残っていることに驚いていました。

特に爪の周りは、どの児童もよく洗えていませんでした。

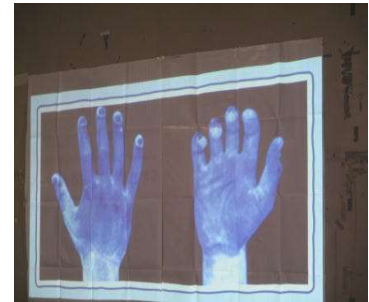
これから、感染症がさらに流行り出す季節となります。手洗い・うがいを基本として、健康の保持につなげたいと思います。おうちの方もどうぞ健康にご留意ください。



手をよく洗って～



箱の中に手を入れると～



洗えていない部分が白く光る！

大谷翔平選手からグローブが届きました!!～野球しようぜ～

ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手から、子供たちが楽しみにしていた野球のグローブ（3個）が届きました。グローブとともに大谷選手から次のようなメッセージが添えられていました。

「(前略) 私は、このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。(中略)」そして、メッセージは、「野球しようぜ。」という言葉で閉じられていました。

大谷選手がエンゼルスに移籍した当初は「投手と打者の二刀流なんで、大リーグで通用するのか？無謀な挑戦だ！」と厳しい意見がありましたが、今や大谷選手は、この日本や世界に知らない人はいない選手となりました。

しかし、大谷選手のように失敗を恐れずに挑戦する大人は、この日本にどのくらいいるのでしょうか？私自身大きな反省をしなくてはなりません。教師として、親として、大谷選手のような背中を、子供たちに見せねばならないと思うからです。

子供たちには、大谷選手のこうした思いを受け止め、このグローブを友といっしょに大切に使い、そしていつか大谷選手のような心をもった大人になってほしいと思います。

